

平成12年度石川県保育士試験問題

看護学及び実習（その1）

〔各問題の解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。〕

1 与薬について正しいのはどれか。1つ選びなさい。

- ① 液剤（液状の薬）は水で薄めて与える。
- ② 散剤（粉薬）はミルクに混ぜて飲ませる。
- ③ 3歳くらいまでは、錠剤を飲み込むことは困難である。
- ④ 坐薬は少しやわらかくしてから肛門に入れる。

2 次の組合せで正しいものはいくつあるか。数を書きなさい。

- ① 1歳 ————— 4つの積み木を重ねて塔をつくる
- ② 1歳6か月 ————— つたい歩きができる
- ③ 9～10か月 ————— 支えると少しの間坐っている
- ④ 4～7か月 ————— イナイ・イナイ・バアを喜ぶ
- ⑤ 2か月 ————— 乳を飲む時は哺乳瓶に手が触れている

3 誤っているのはどれか。1つ選びなさい。

- ① 視覚障害のある幼児に話しかける場合は、肩に手を触れて話すとは有効である。
- ② 聴覚障害のある子どもは、ルールのある遊びへの参加は困難である。
- ③ 弱視児は天候によって見え方が異なるので、雨や曇りの日は照明に気をつける。
- ④ 視聴覚に障害のある子どもへの指示は、見えやすく、聞こえやすい位置で行なう。

4 咳がでる時の看護について正しいものはいくつあるか。数を書きなさい。

- ① 部屋は乾燥している方が咳は出にくい。
- ② 激しい咳がつづく時は臥位より座らせた方がよい。
- ③ 咳き込む時はそばにいて話しかけたり、背中をさすったりする。
- ④ 咳がひどい時は、水分をなるべく控える。
- ⑤ 年長児では、手やハンカチで口をおおったり、マスクをかけるよう指導する。

5 鼻出血の看護について誤っているのはどれか。1つ選びなさい。

- ① 鼻に詰めてあるものは頻回にかえる。
- ② 鼻の上からぬれたタオルで冷やす。
- ③ 食事は血がとまってから与える。
- ④ 多くは5～10分で止血する。

受験番号

受験番号

平成12年度石川県保育士試験問題

看護学及び実習（その2）

6 正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- ① 2歳半ごろには付き添っていれば1人で排尿できる。
- ② おむつをあてる際は両下肢を引っ張って伸展位をとる。
- ③ おむつは、おへその上まで被るようにする。
- ④ おむつ離れのしつけは、なるべく早い時期から行なう。
- ⑤ 昼寝中の「おもらし」は、他の子どもにも気づかれないように始末する。

7 誤っているのはどれか。1つ選びなさい。

- ① 気温が高くなると小児では体温が上昇することがある。
- ② 腋窩が湿っている時は拭いてから体温計を入れる。
- ③ 乳児の体温は37℃～38℃である。
- ④ 体温計は腋窩の中央よりやや前方に入れる。

8 発疹の看護で正しいものはいくつあるか。数を書きなさい。

- ① 伝染性の疾患であることが多い。
- ② 単なる皮膚の病気であることが多い。
- ③ アトピー性皮膚炎は、ウイルスによる。
- ④ 発疹以外に現われる症状に気をつける。
- ⑤ 子どもでは発疹を伴う病気が多い。

9 子どもの事故について、正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- ① 保育所では雨天の日に多い。
- ② 保育所の屋外では遊具とその周辺で多い。
- ③ 負傷の種類では切傷、裂傷、挫傷、擦過傷が多い。
- ④ 部位では、頭部と顔面の負傷が多い。
- ⑤ 1～4歳の幼児の死亡原因では溺死が一番多い。

10 誤っているのはどれか。1つ選びなさい。

- ① 擦過傷は傷を水道水できれいに洗い流す。
- ② 切傷は傷の程度にもよるが、まず止血する。
- ③ 頭部外傷では状態の観察と安静が大切である。
- ④ 熱傷ではまず軟膏を塗布する。

受験番号